

ワクチンを接種したからといって、感染しないというわけではありません。

ワクチンの有効性・安全性

国内産ワクチンの安全性は、長年接種されてきた季節性インフルエンザワクチンと同程度と考えられ、有効性もある程度期待できます。輸入されるワクチンに関しては、海外で承認されていることを前提として、様々なデータを基に、有効性・安全性を確認してから実際の接種をはじめます。

ワクチン接種の効果とリスク

ワクチン接種は多くの方に重症化を防止するメリットがある反面、接種後はれたり、熱が出るなどの症状が見られ



※北海道のホームページに掲載

医療機関	電話番号
追分菊池病院	☎ 2531
追分診療所	☎ 3710
畑山医院	☎ 2250
早来医院	☎ 3800
早来きつかわクリニック	☎ 3883

たりするほか、まれに重篤な症状を引き起こす可能性があります。リスクを100%排除することができないことをご理解いただいた上で、個人の選択により接種を受けていただくようお願いいたします。(接種は義務ではなく、任意です。)

優先的に接種する方々について

新型インフルエンザワクチンは、当面、提供できる量に限りがあるため、より必要性の高い方々に接種の機会が提供されるよう、国においては、重症化リスクの高さという観点から、前ページの表のとおり優先接種対象を決定したと

ころです。接種回数は乳児から高校生までは2回、その他の方は1回となっています。

接種費用について

接種費用は実費徴収で、1回接種の方は3,600円、2回接種の方は合計6,150円です。

なお、安平町では優先順位がついた方のうち町民税非課税世帯、生活保護世帯に属する方を対象に、費用を免除する負担軽減措置を講じていますが、一度窓口での支払いが必要ですよ。

費用の払い戻しの申請

申請には接種実施後、次のものをご用意ください。

- ・医療機関の発行する領収書
- ・新型インフルエンザ予防接種済証、印鑑、ご本人の金融機関の口座番号
- ※申請窓口 健康福祉課健康推進室(追分庁舎)、住民総合相談室(早来庁舎)
- 詳しくは、健康福祉課健康推進係(☎4556)までご相談、お問い合わせください。

どんなインフルエンザがやってきたとしても、それを予防するためには、毎日の生活習慣が基本です。

予防①

手洗いは石けんを使い、手のひらや指の間はもちろん、指先や爪の間、手の甲、手首まで念入りに行いましょう。最後に流水でよく洗い流し、清潔なタオルかペーパータオルで水を拭き取るように。濡れたタオルは雑菌が多いのでNG。うがいはのどの奥の方まで水が届くように行いましょう。



予防②

インフルエンザにかからないために、もしかかって重症化しないためには、日頃から健康管理をしっかりと。栄養バランスのとれた食事、十分な睡眠、休養がとれているかなど、毎日の生活を振り返ってみましょう。入浴や運動で汗をかいて体を温めて体温を上げることも免疫力アップに！

予防③

インフルエンザのウイルスは、最初、鼻の奥やのどの粘膜に付着して増殖します。粘膜が乾燥していると、荒れてウイルスが付着しやすくなりますので、水分をこまめに補給し、のどの潤いを保つようにしましょう。水分がのどを通ることで、いつも粘膜がきれいに保たれます。

